

[▶ ホーム](#)
学会案内
[▶ 概要](#)
[▶ 定款等](#)
[▶ 組織・役員](#)
[▶ 事務局・連絡先](#)
市民の皆様へ
[▶ 医療における放射線被曝](#)
[▶ 放射線科の紹介](#)
[▶ 放射線・原子力関連情報](#)
[▶ 放射線医学の歴史](#)
[▶ レントゲンの日](#)
医学生・若手医師へ
[▶ 若手医師・学生の皆様へ](#)

放射線科専門医認定二次口頭試験問題オンライン症例登録について

2006-6-1 18:15:22

会長 増田 康治

試験の客観性を高め、かつ放射線科専門医としての常識的知識を備えているか否かの判定を盛り込むため、平成13年度より専門医認定二次口頭試験診断部門の症例提示においてコンピュータが使用されることになった。平成13年度は核医学部門のみ施行し、平成14年度からは診断全部門において施行される。なお筆記試験は当分の間、従来通り口頭試験の前日に施行される。

設問に用いられる症例を広く会員よりインターネットを利用して募り、部門別に適否を判定し、学会として適切な問題をデータベース化する。十分な数の症例(約5,000例)がプールされたならば、会員がすべての症例を自由にインターネット上で閲覧し自習することができるよう完全公開し、受験のためのみならず、専門医の生涯教育としても活用するのが最終的な目的である。

会員にはインターネットによるアクセスのためのパスワードを交付すべく準備中である。とくに、専門医修練機関(287施設)および協力機関(226施設)からは、それぞれ毎年10例程度の症例提供を期待する。症例登録のためのマニュアルは、本誌(11月号巻末)に掲載されているので参照されたい。

[このページのトップへ戻る](#)
▶ 入会案内
▶ 会員のみなさまへ
[▶ What's New](#)
[▶ 会員向けの情報](#)
[▶ 学会からの情報・ガイドライン](#)
[▶ 安全に関する情報](#)
[▶ 会報・会告](#)
[▶ 学会誌・出版物](#)
[▶ 学術大会\(春・秋\)](#)
[▶ 地方会案内](#)
[▶ 国際交流](#)
[▶ 関連学会集会](#)
[▶ 利益相反](#)
[▶ 専門医制度](#)
[▶ 医学物理士制度](#)
[▶ リンク集](#)
[▶ 電子放射線診療用語集](#)
会員専用ページへ


閲覧には会員番号と
パスワードが
必要です



日本語

 Search